

温泉利用許可申請書

年 月 日

倉敷市保健所長 様

申請者	住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	
	ふりがな	
	氏名 (法人にあっては、名称)	
	ふりがな	
	法人にあっては、代表者の氏名	
	電話番号	

温泉を公共の浴用に供したいので、温泉法（昭和23年法律第125号）第15条第1項の規定により、次のとおり申請します。

温泉のゆう出地 (温泉源の場所)	温泉源の名称						
	所在及び地番		市郡	町村	大字	字	番地
	ゆう出量・温度		ℓ/分 ・ °C				
	所有者 (温泉採取 の権利者)	氏名					
		住所					
温泉利用施設	名称						
	所在及び地番						
	利用の形態		<input type="checkbox"/> 宿泊施設 <input type="checkbox"/> 公衆浴場 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	所有者	氏名					
		住所					
温泉の泉質、成分 及びその分析及び検査等を行った 登録分析機関	泉質						
	成分		別紙成分分析書（写し）のとおり				
	分析年月日		年 月 日				
	登録分析機関の名称						
	登録番号						

備考

- 1 温泉利用のうち、浴用又は飲用の不要な文字を抹消すること。
- 2 所定の欄に全部を記入できない場合は、別紙に記載して添付すること。
- 3 次(裏面)の表に掲げる書類を添付すること。

表 申請書に添付すべき書類

書 類	注 意 事 項
法人の登記事項証明書	申請者が法人の場合に限り、添付すること。
申請者が、温泉法第15条第2項各号に該当しない者であることを誓約する書面	申請者が法人の場合にあつては、役員全員が誓約するものであること。
温泉の利用計画書	温泉の利用計画書中に、次の事項を明示していること。 ア 温泉の1日当たり利用見込量 イ 加水、加熱、循環利用、入浴剤・消毒薬等の使用の状況 ウ 複数の温泉源を利用する場合にあつては、混湯の概要
温泉の所有権又は利用権を証する書類	1 温泉のゆう出地を申請者本人が所有している場合にあつては、当該土地の登記事項証明書又は権利書の写し等であること。 2 温泉のゆう出地を申請者本人が所有していない場合にあつては、当該土地所有者の使用承諾書又は温泉利用契約書の写し等であること。
利用に供しようとする場所の位置図	当該場所を明示していること。(縮尺 1/25,000 程度)
引湯経路図	1 温泉のゆう出地から利用に供しようとする場所までの引湯経路(距離を附していること。)を記載していること。 2 動力装置、貯湯槽、配管及び付随設備の能力等を記載していること。
温泉の配管図	1 利用に供する場所における温泉の配管、貯湯槽、動力装置、加熱装置、ろ過装置及び滅菌装置等を明示していること。(ろ過装置等設備の能力等の明示は、仕様書等の添付でも可であること。) 2 配管の口径、材質、付属設備の能力等を記載していること。
利用施設の平面図	温泉を利用に供しようとする部屋等を明示していること。
利用施設の詳細図	1 浴用に供する場合にあつては、次の事項を記載していること。 ア 浴室の寸法及び面積 イ 浴槽の位置、個数、寸法、面積及び容積 ウ 温泉を供給する給湯栓若しくはシャワー等の位置及び個数 エ 換気口又は換気装置の位置及び数 2 飲用に供する場合にあつては、飲泉設備の個数及び寸法を記載していること。
温泉の成分分析書の写し	温泉法に基づく登録分析機関が発行した分析書の写しであること。
一般細菌及び大腸菌群の数並びに有機物の量に関する検査の結果を記載した書類	利用の目的が飲用の場合に限り添付すること。 1 大腸菌群については、定性試験の結果を陰性又は陽性で記載すること。 2 有機物の量に関する検査を行う必要がない場合は、その旨を記載すること。
その他市長が必要と認める書類	